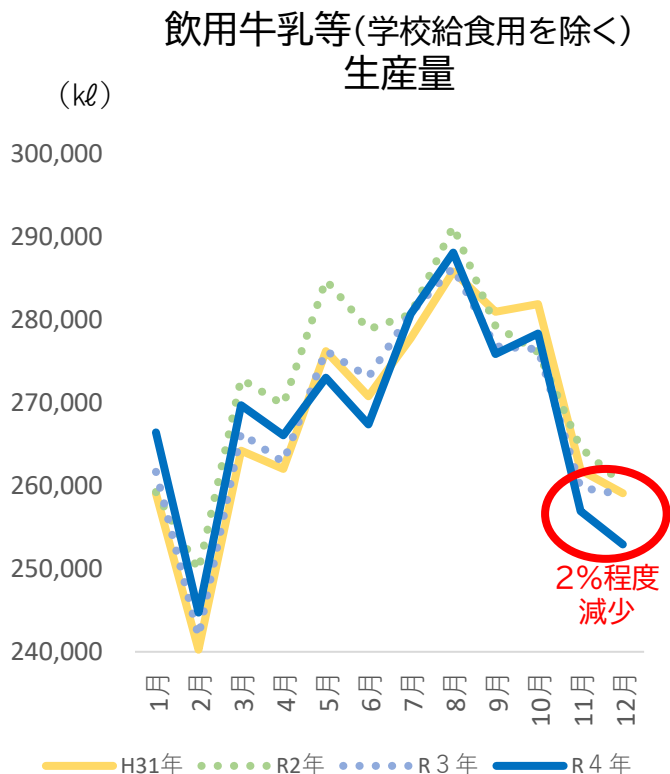
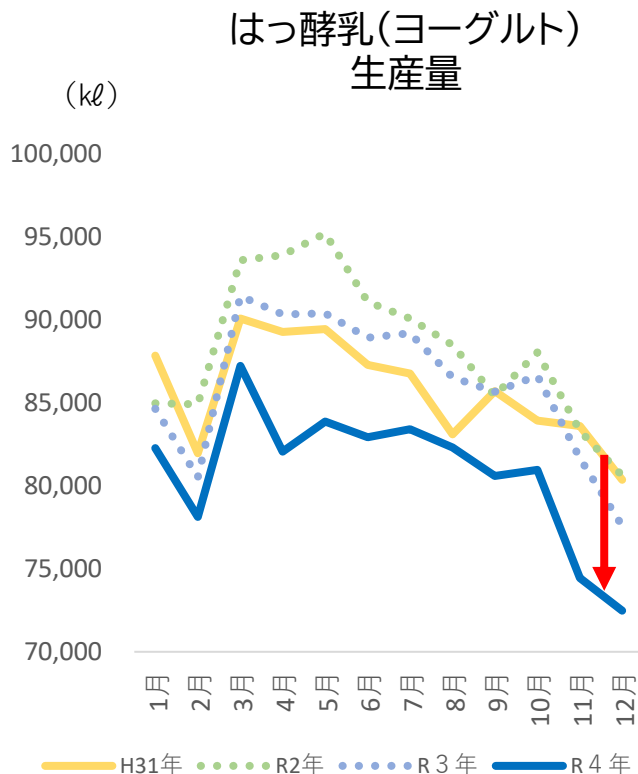


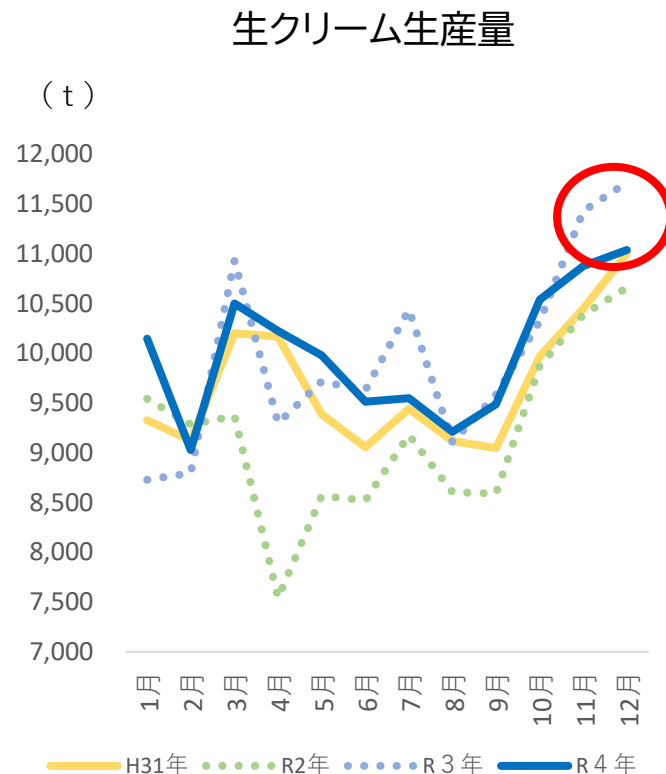
# 05 生乳の需給ギャップの解消には、牛乳や脱脂粉乳を使った製品(ヨーグルトなど)の需要の回復が重要です。



令和4年11月以降、需要が低下しています。仮に年間で2.5%飲用需要が減少すると、脱脂粉乳の在庫は約1万トン積み上がり、需給改善には飲用需要を増やすことが大事です。



令和2年以降、需要の低迷が続き、令和5年3月以降、需要が大幅に減少しています。原材料に脱脂粉乳を使うため、脱脂粉乳の在庫解消にはヨーグルト需要を回復させることが大事です。



これまで需要は増加傾向でしたが、令和4年の夏以降、伸びが鈍化しています。今後も、需要の開拓が大事です。

資料:農林水産省「牛乳乳製品統計」 ※飲用牛乳、はっ酵乳、生クリームは長期保存できないため生産量≒需要量